

令和2年12月16日

令和2年12月物価モニター調査結果（速報）

1. 調査の目的

原油価格や為替レートなどの動向が生活関連物資等の価格に及ぼす影響、物価動向についての意識等を正確・迅速に把握し、消費者等へタイムリーな情報提供を行う。

2. 調査の内容

全国47都道府県の物価モニター2,000人が、調査対象である25品目の価格の見取調査を行うことにより、生活関連物資等の価格（特売品等の販売価格も含む。）の動向を把握する。また、物価モニターに対し、物価動向についての意識等を調査し、その動向を把握する。

3. 調査結果の概要

【価格調査結果】

- ① 価格が前月比で上昇した品目数が、下落した品目数を上回った。
「上昇した品目数－下落した品目数」は＋3となった。
- ② 価格上昇幅が前月比1%以上の品目はポテトチップス（＋1.5%）、アイスクリーム（＋1.8%）。
- ③ 価格下落幅が前月比1%以上の品目はカップ麺（▲1.1%）。

【意識調査結果】

- ① キャッシュレス決済をどの程度利用しているか聞いたところ、「よく利用している」と回答したモニターの割合が58.0%と前回調査（昨年12月実施）の54.2%から増加し、「ときどき利用している」が31.2%（前回30.5%）、「あまり利用していない」が6.9%（同8.9%）、「全く利用していない」と回答したモニターの割合は3.9%（同6.2%）であった。
- ② 比較利用する頻度の高いキャッシュレス決済手段は何か聞いたところ、「クレジットカード」と回答したモニターの割合が84.4%と最も高く、「交通系以外の電子マネー（WAON、nanaco、楽天Edy等）」が52.6%、「バーコード、QRコード決済（PayPay、LINE Pay等）」が42.1%と続いた。
- ③ キャッシュレス決済のメリットはどのような点にあると思うか聞いたところ、「支払手を簡単・迅速に行えること」と回答したモニターの割合が73.0%と最も高く、「割引やポイント等の特典が得られること」が66.9%、「現金を持ち歩く必要がなくなること」が58.4%と続いた。
- ④ 逆に、キャッシュレス決済を利用するに当たって不便に感じていたり、懸念したりしていることは何か聞いたところ、「個人情報の流出や不正使用等の被害が発生するおそれがあること」と回答したモニターの割合が53.2%と最も多く、「カード等の紛失・盗難のおそれがあること」が41.0%、「お金を使っている感覚がせず、使いすぎてしまうおそれがあること」が37.0%と続いた。
- ⑤ 今後キャッシュレス手段を利用する上で事業者等に期待することや、こうした点が改善されればより使うようになるのではないかと聞いたところ、「割引率やポイント還元率の向上」と回答したモニターの割合が59.1%と最も多く、「決済手段・サービスを利用できる店舗の拡大」が50.4%、「個人情報流出や不正利用を防止するためのセキュリティ対策の強化」が47.1%と続いた。

4. 次回公表予定

1月物価モニター調査結果は1月20日（水）に公表予定。

※12月物価モニター調査は、12月3日（木）～7日（月）に実施。

※速報取りまとめ後に集計した分については、翌月の速報における前月値に反映させる。

※過去の調査結果及び調査結果のバックデータについては、以下のURLを参照。

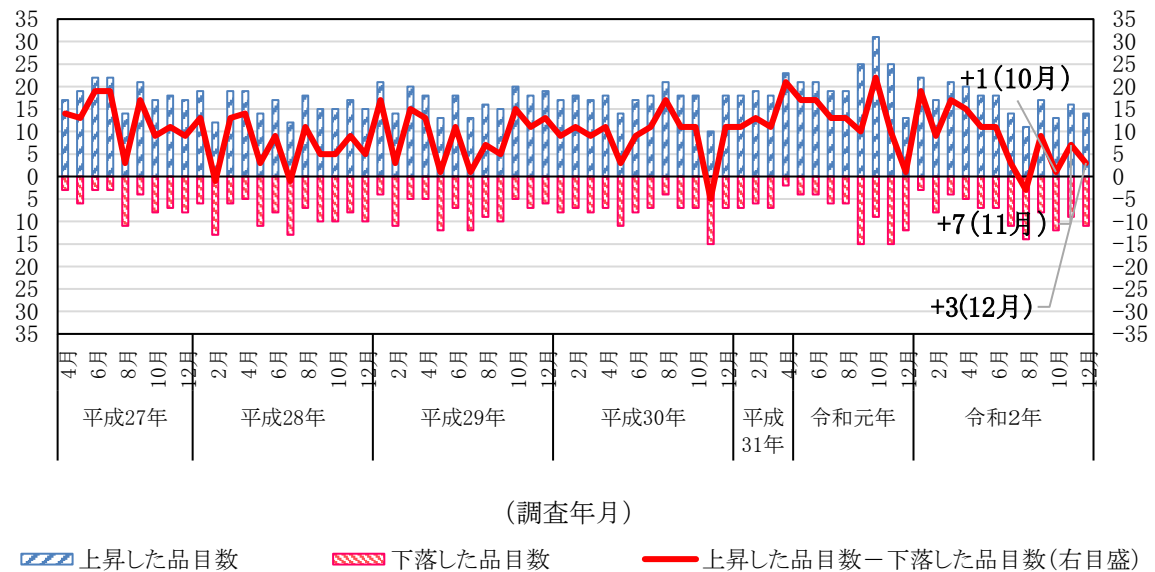
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/index.html#price_monitor

【価格調査結果】

① 上昇した品目数と下落した品目数（前回調査比及び前月比）

（品目数）

（上昇した品目数－下落した品目数）



- （備考）
- 平成 27 年 4 月以前の調査については前回調査比、5 月以降の調査については前月比でそれぞれ税抜価格が上昇した品目数及び下落した品目数を示す。
 - 平成 27 年 4 月以降の調査では、それまでのまぐろ（ツナ）缶詰、マヨネーズ、カレーパウダー、灯油、ガソリンの 5 品目に代えて、ヨーグルト、からあげ弁当、冷凍コロッケ、理髪代又はカット代、中華そばの 5 品目を調査。
 - 平成 28 年 4 月以降の調査では、ビールの指定内容をそれまでの 1 缶に代えて、6 缶を調査。
 - 平成 29 年 4 月以降の調査では、洗濯用洗剤の指定内容をそれまでの粉末タイプ 1 箱に代えて、液体（詰め替え・770～850g）を調査。洗濯代（クリーニング）の指定内容をそれまでの折り畳み仕上げに代えて、立体仕上げを調査。
 - 令和元年 9～11 月調査は 40 品目中の上昇した品目数及び下落した品目数を示す。

② 上昇幅が前月比 1 %以上の品目

食料品 ポテトチップス（+1.5%）、アイスクリーム（+1.8%）

③ 下落幅が前月比 1 %以上の品目

食料品 カップ麺（▲1.1%）

【意識調査結果】

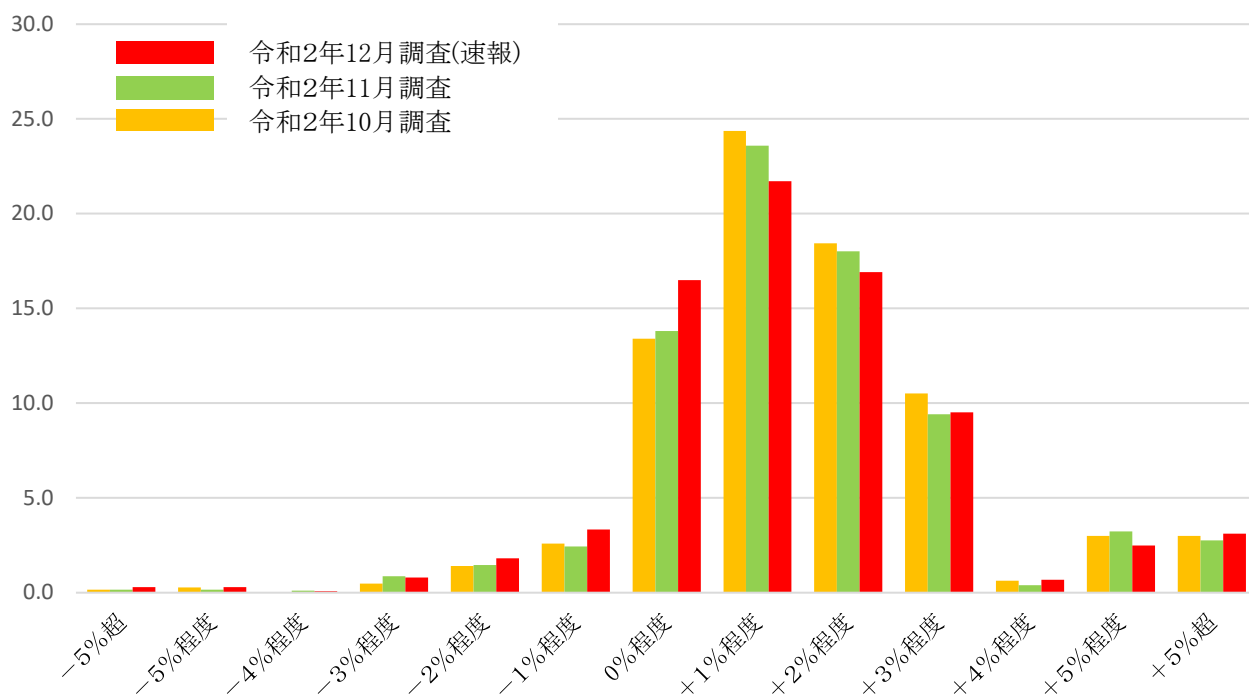
＜１年後の物価の見通しと期待物価上昇率＞

【１年後の物価の見通し(現在の水準と比較した変化率)】

(回答者の割合)

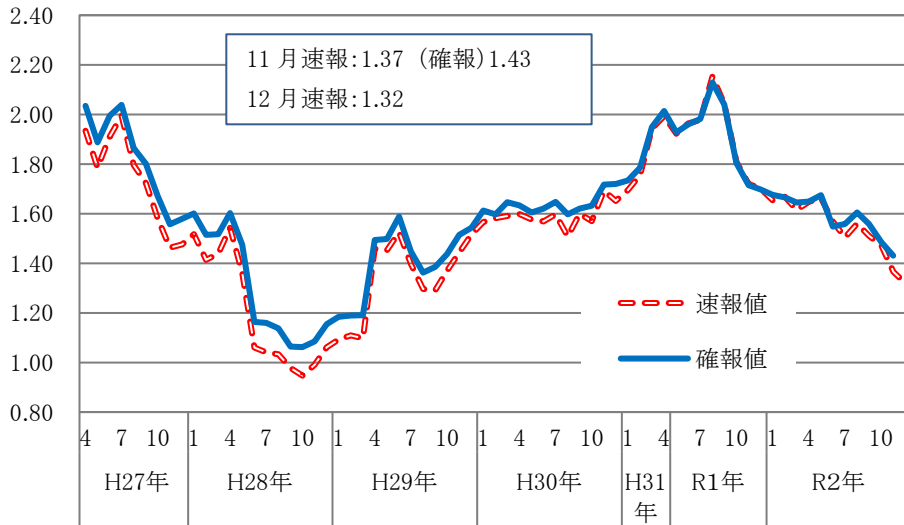
(%)

(12 月中央値＝＋１％程度～＋２％程度)



【物価モニターが予想する期待物価上昇率】

(%)



(備考)

- 「－５％超」、「－５％程度」は－５％、「－４％程度」は－４％、「－３％程度」は－３％、「－２％程度」は－２％、「－１％程度」は－１％、「＋１％程度」は＋１％、「＋２％程度」は＋２％、「＋３％程度」は＋３％、「＋４％程度」は＋４％、「＋５％程度」、「＋５％超」は＋５％のインフレ率をそれぞれ予想しているとして計算。

(調査年月)

本件に関する問合せ先

消費者庁 参事官(調査・物価等担当)

担当: 栗田、笠原

TEL: 03-3507-9179

FAX: 03-3507-9286

調査結果データ

1. 価格調査結果

(1) 食料品

品目	食パン	生中華麺	カップ麺	ソーセージ	豚肉 (ロース)	豆腐	牛乳	ヨーグルト	卵
前月比(%)	0.2	-0.6	-1.1	0.1	0.0	-0.4	-0.3	0.2	0.1
指数	124.5	117.7	140.0	115.3	130.6	111.9	114.3	121.5	103.9
前年比(%)	3.2	2.2	3.6	1.5	5.3	2.2	1.3	2.7	-1.9

品目	茶飲料	果実飲料	ポテト チップス	アイス クリーム	食用油	からあげ 弁当	冷凍 コロッケ	おにぎり	※ビール
前月比(%)	-0.6	-0.2	1.5	1.8	-0.4	0.1	0.7	-0.0	-0.6
指数	105.2	121.4	130.6	124.1	132.8	104.6	88.0	115.1	102.3
前年比(%)	0.2	2.2	4.4	3.4	4.2	0.4	-1.6	2.0	-3.9

(2) 日用・家事用品

品目	※洗濯用 洗剤	ティッシュ ペーパー	紙おむつ	シャンプー
前月比(%)	0.9	0.3	0.0	-0.2
指数	122.3	129.3	105.3	112.5
前年比(%)	6.0	1.7	1.1	2.2

(3) サービス等

品目	※洗濯代	理髪代又 はカット代	中華そば
前月比(%)	-0.1	0.2	0.0
指数	104.1	104.0	105.2
前年比(%)	-0.1	1.0	0.8

(備考)

指数は、平成 27 年 4 月の税抜平均価格を 100 として、調査時点の税抜平均価格を指数化したもの。

※ビールは、平成 28 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。洗濯用洗剤と洗濯代は平成 29 年 4 月の税抜平均価格を 100 として指数化。

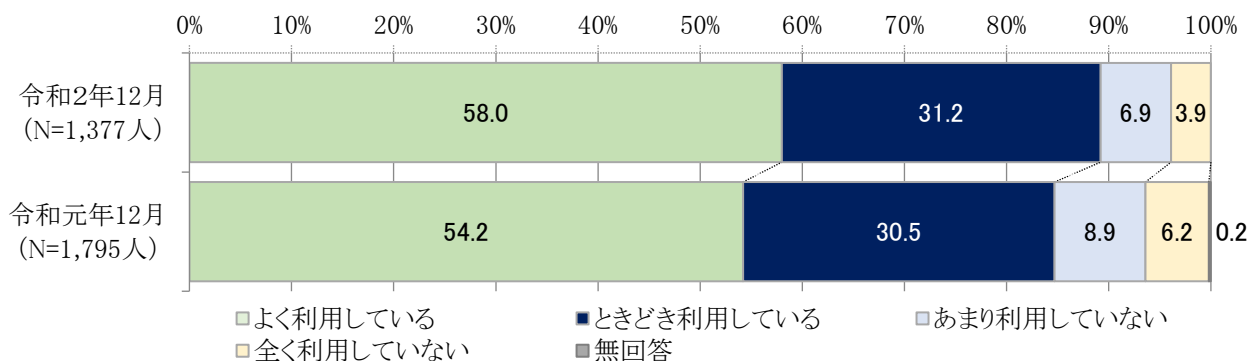
※令和元年 10 月 1 日から令和 2 年 6 月 30 日まで消費税率引上げに合わせて各事業者が実施していたキャッシュレス決済に対するポイント還元制度は考慮しない。

2. 意識調査結果

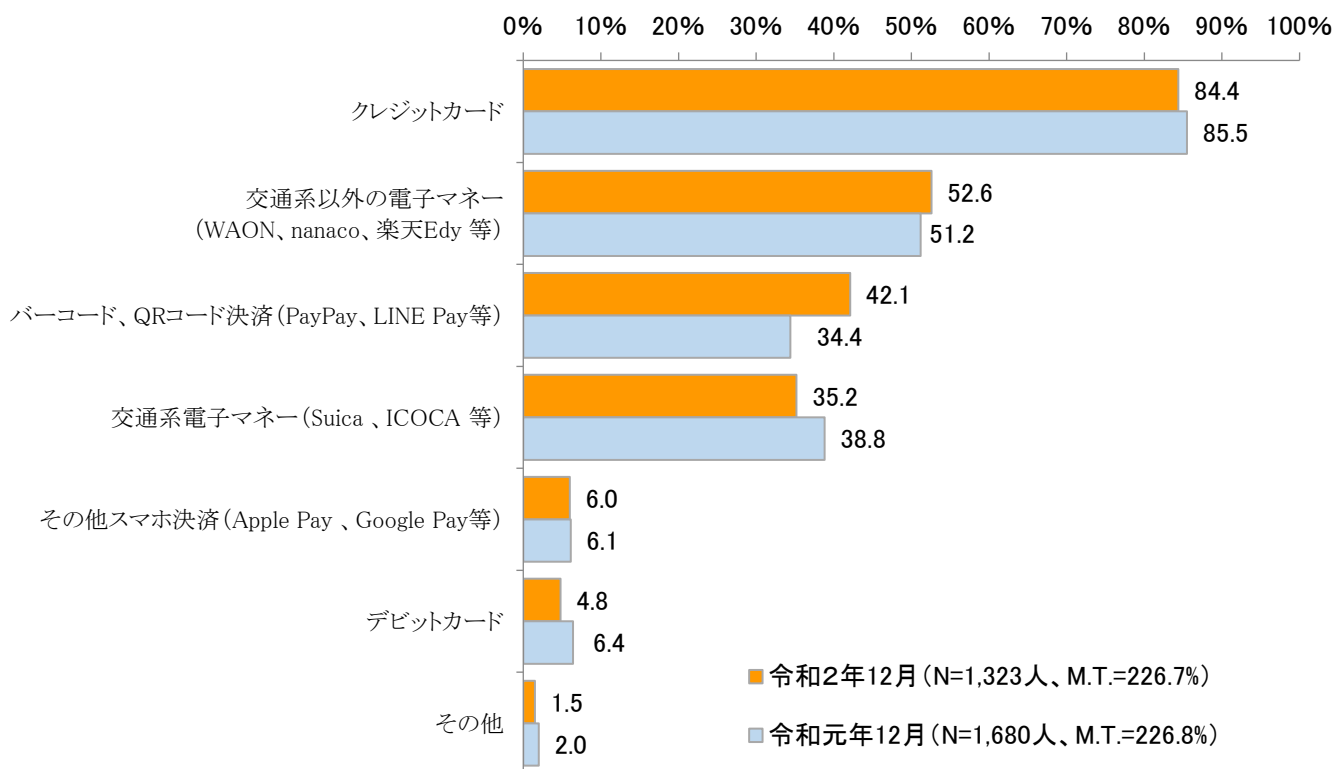
キャッシュレス決済についてお伺いします。

※キャッシュレス決済とは、物理的な現金(紙幣・硬貨)を使用せずに商品・サービスの料金の支払等を行うことを指します(ただし、ここでは銀行等の口座振替、振込等による決済を除くこととします)。

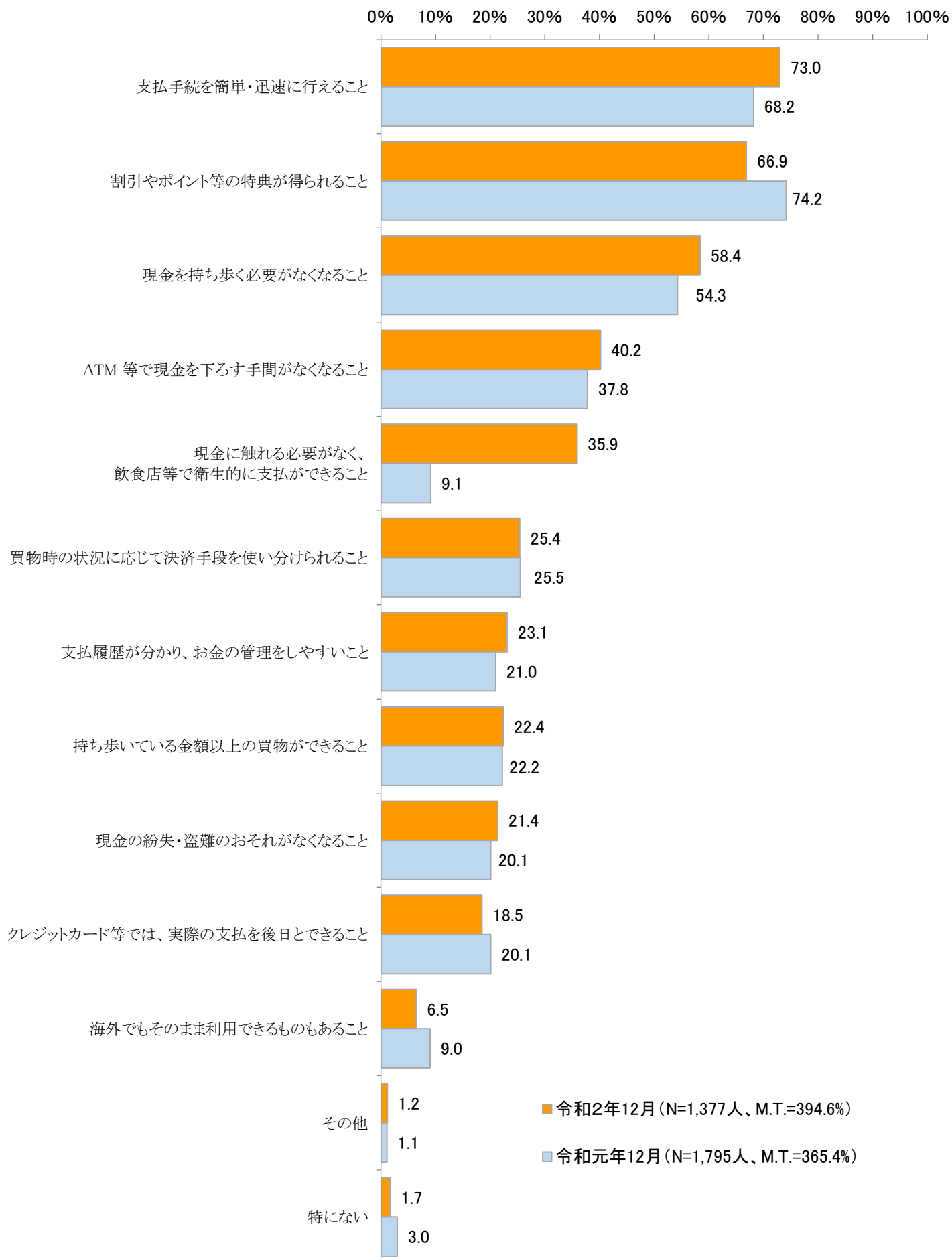
問1 あなたはキャッシュレス決済をどの程度利用していますか。当てはまるものを一つ選んでください。



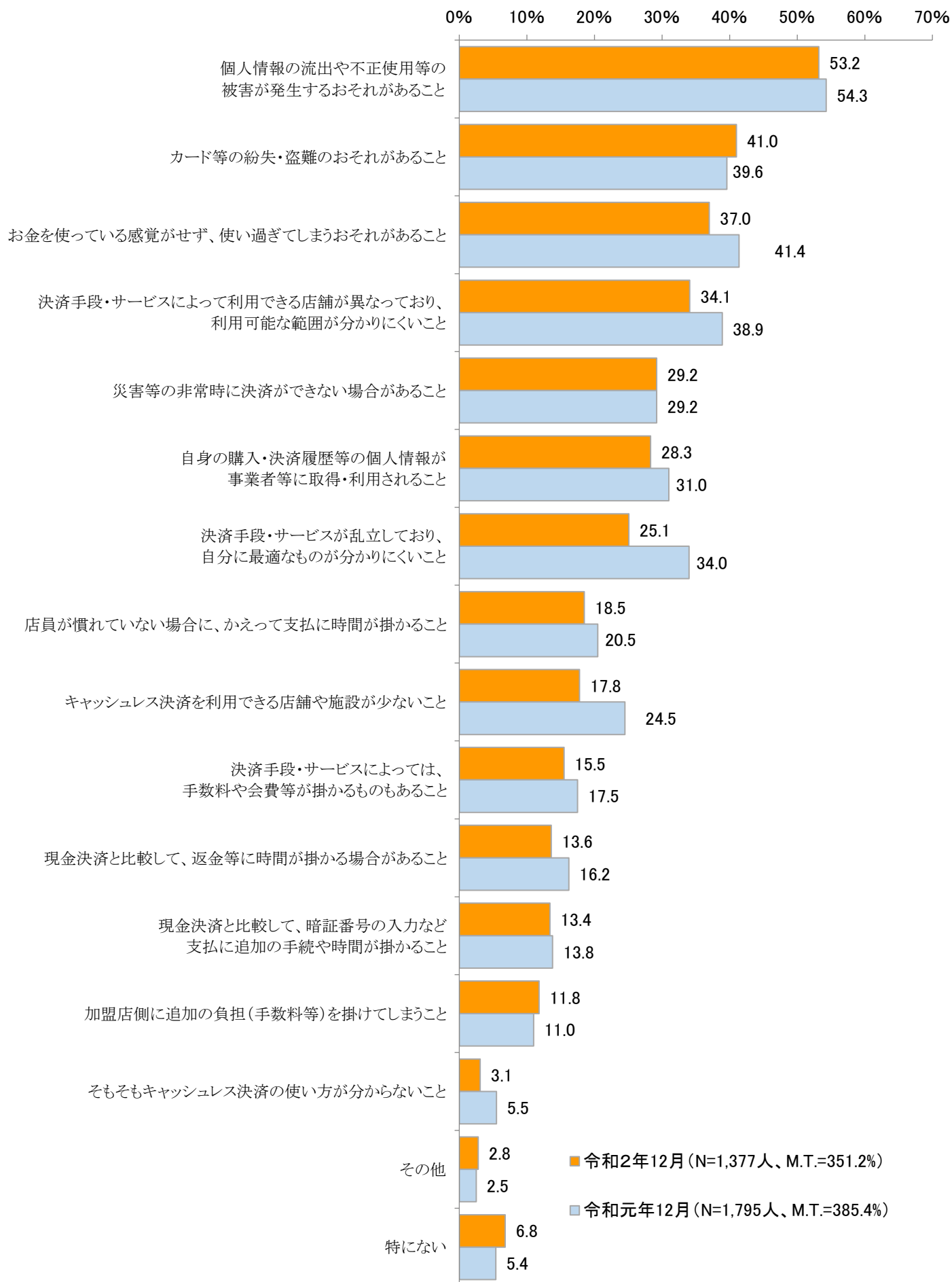
問2 (問1で「全く利用していない」以外を選んだ方がお答えください。)あなたが比較的利用する頻度の高いキャッシュレス決済手段は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。



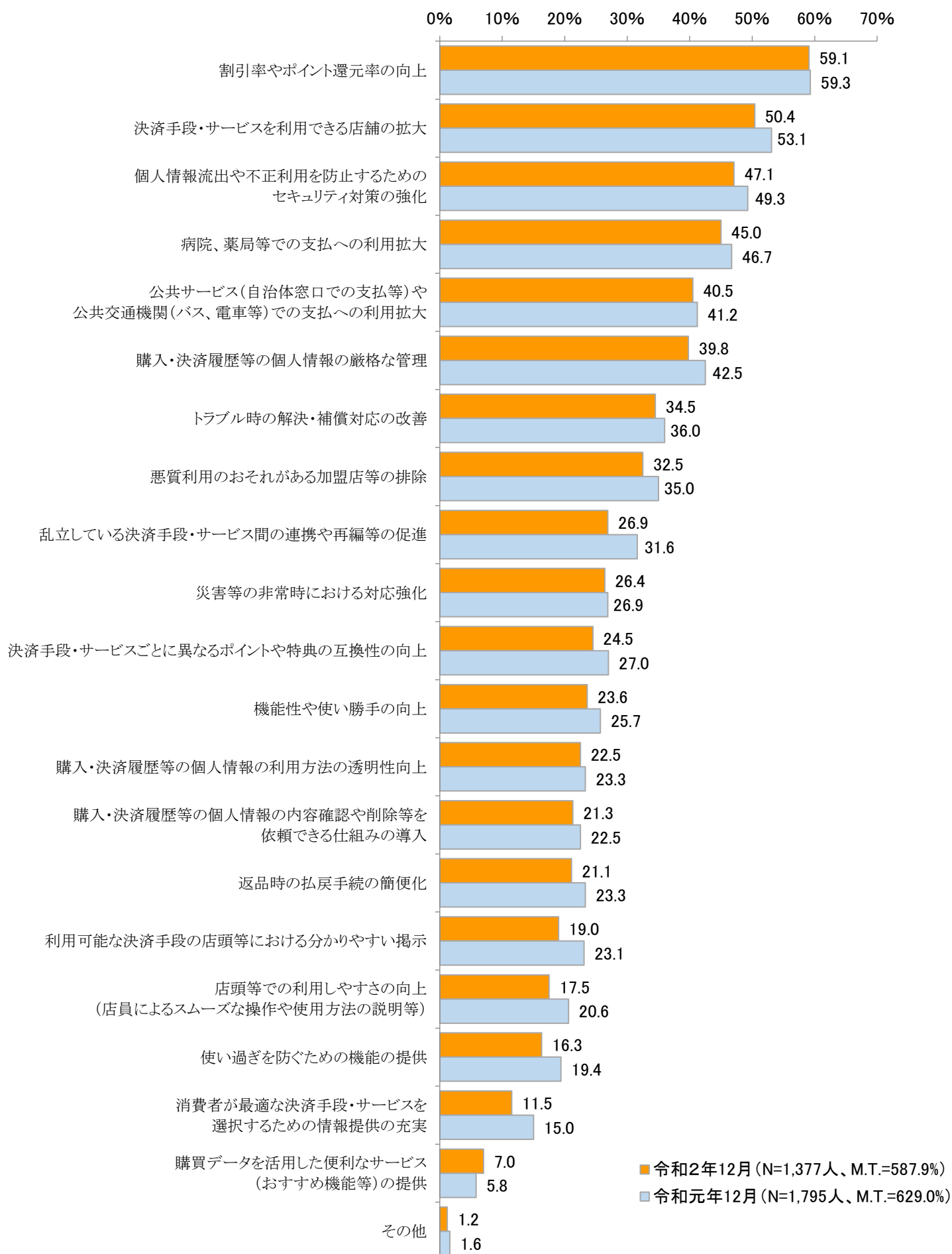
問3 キャッシュレス決済のメリットはどのような点にあると思いますか。現金での決済と比べて特に当てはまるものを全て選んでください。



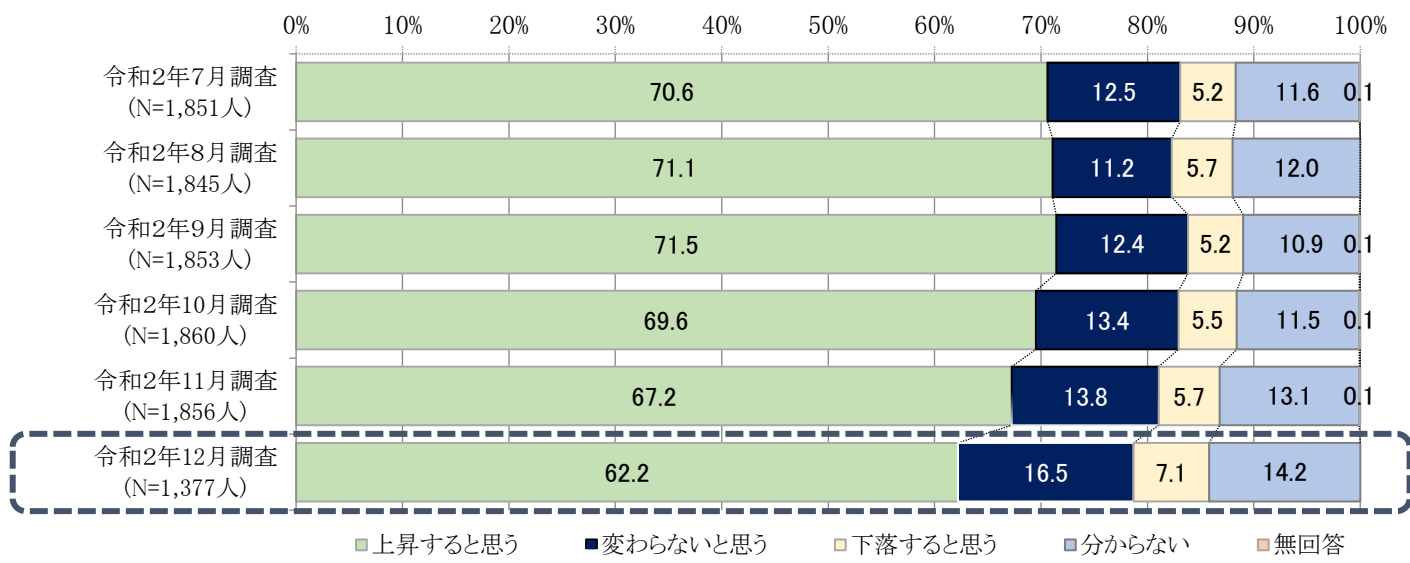
**問4 あなたがキャッシュレス決済を利用するに当たって不便に感じていたり、懸念したりしていることは何ですか。
当てはまるものを全て選んでください。**



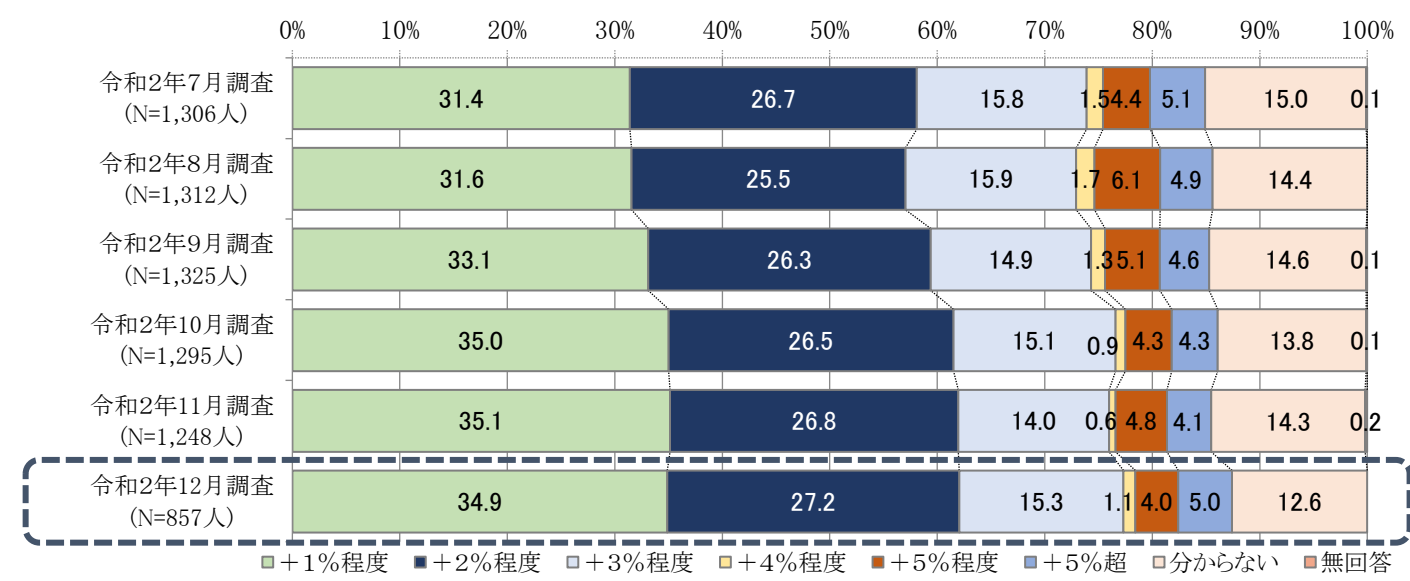
問5 今後、あなたがキャッシュレス決済を利用する上で事業者等に期待することや、こうした点が改善されればより使うようになるのではないかといい点は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。



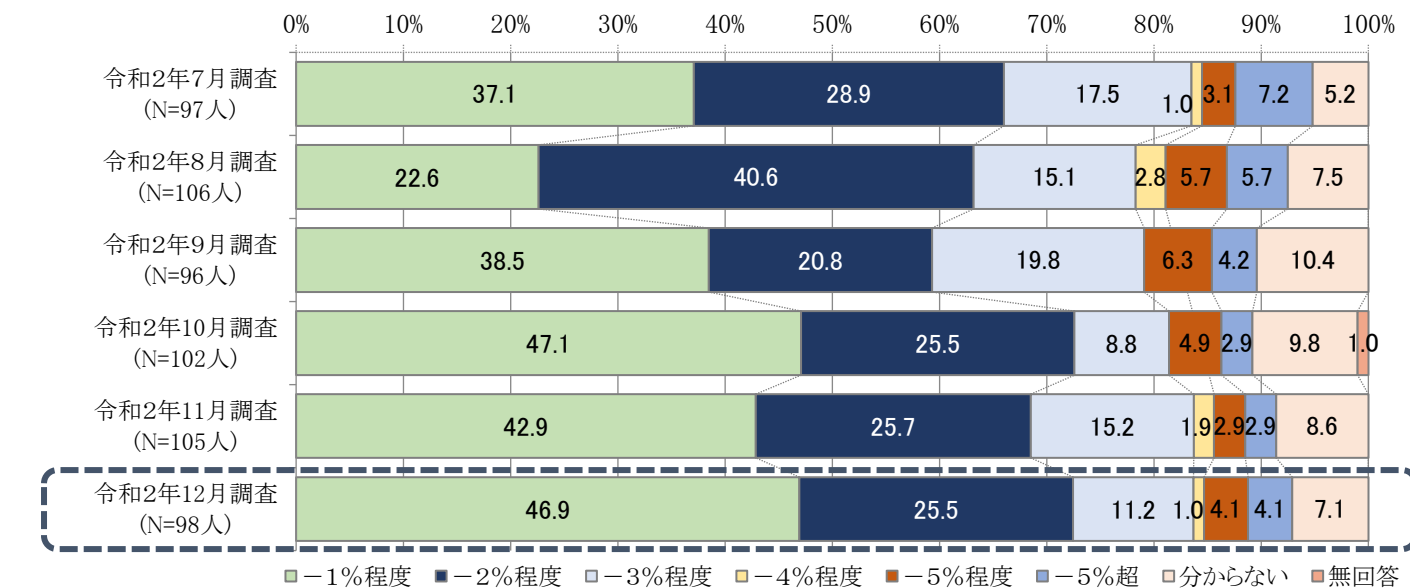
問6 あなたが普段購入している生活関連物資全般の価格は、現時点と比べて1年後には、上昇すると思いますか、下落すると思いますか。1つ選んでください。
(参考)消費者物価指数は、前年同月比0.0%増となっています(令和2年9月時点)。



問7 (問6で「上昇すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい上昇すると思いますか。

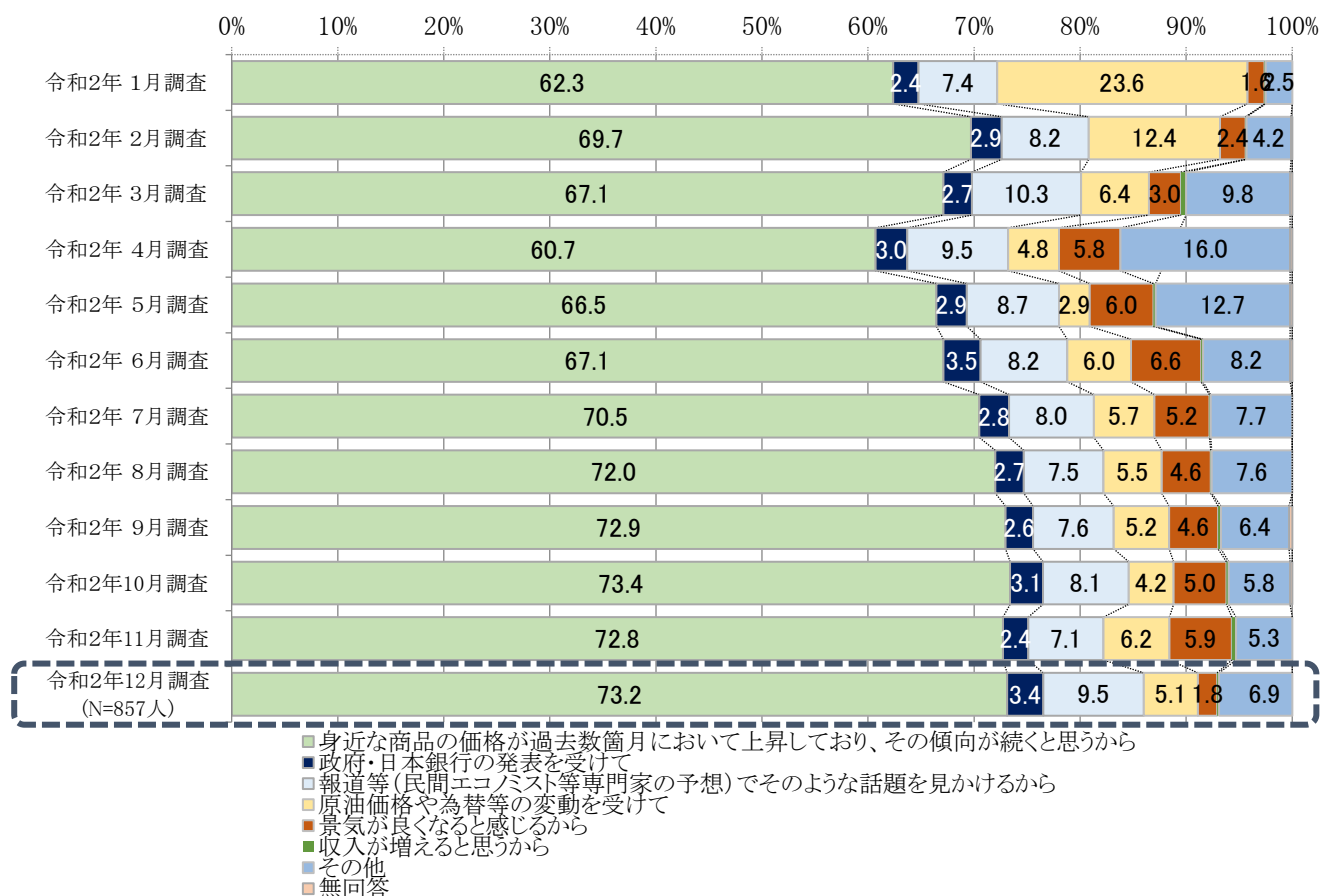


問8 (問6で「下落すると思う」を選んだ方がお答えください。)
どのくらい下落すると思いますか。



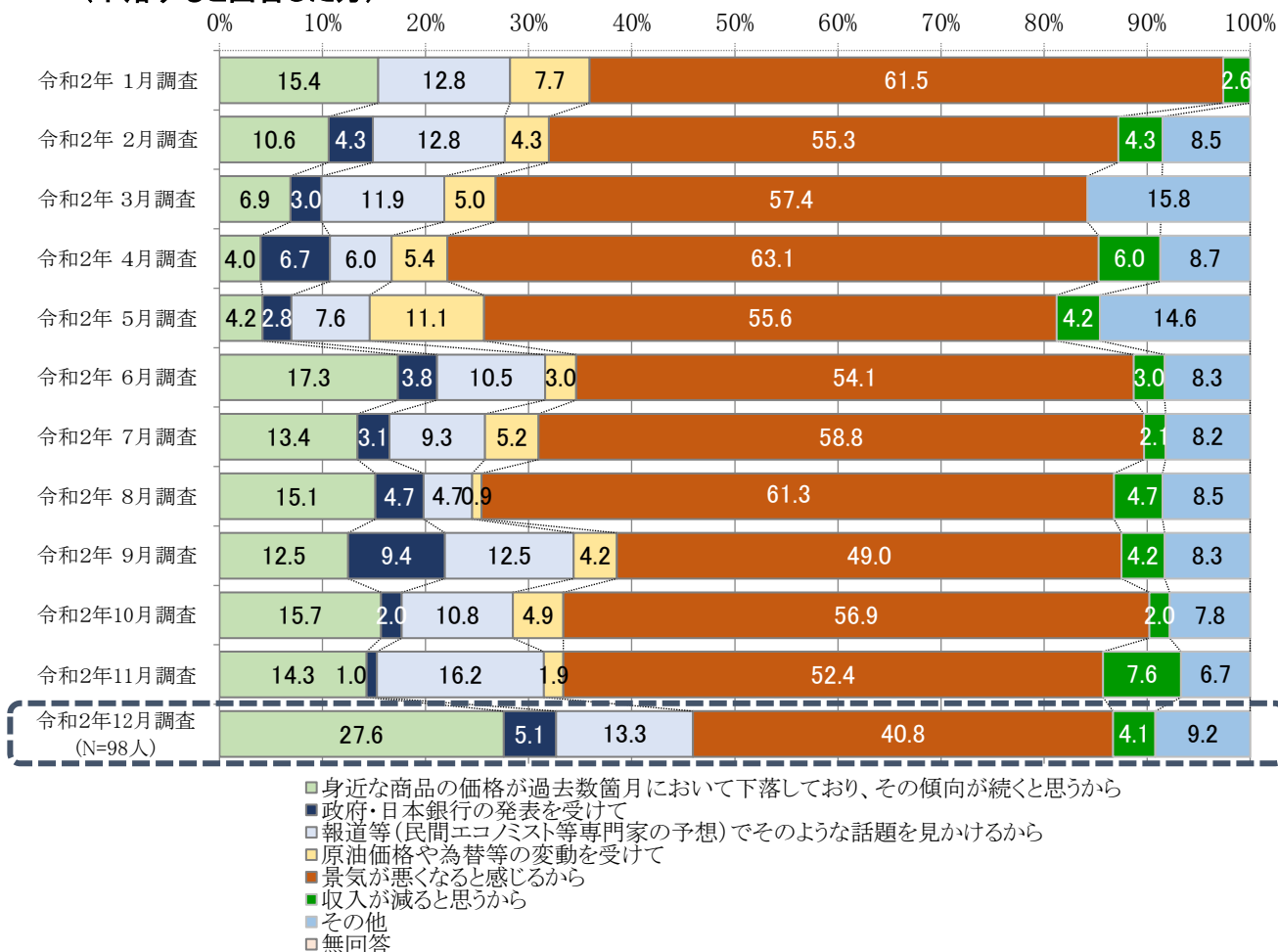
問9 問6で回答した理由は、以下のいずれでしょうか。1つ選んでください。

(上昇すると回答した方)

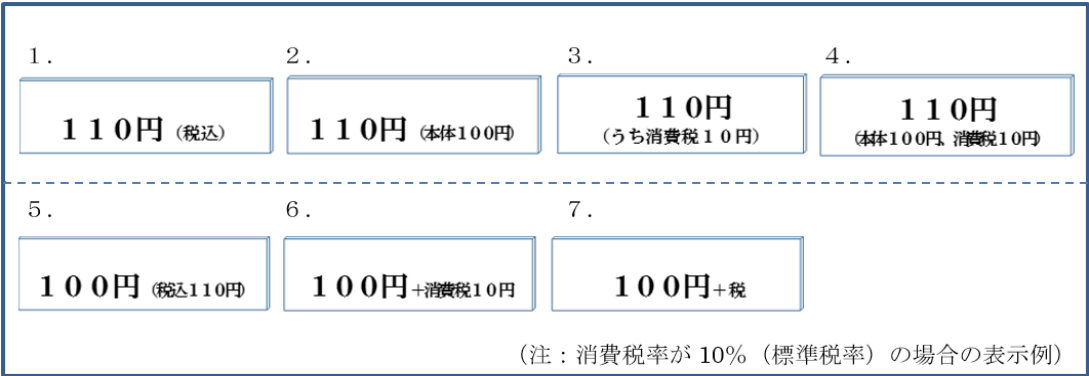


※「収入が増えると思うから」及び「無回答」の割合は、いずれも1%未満であるため、データラベルは非表示

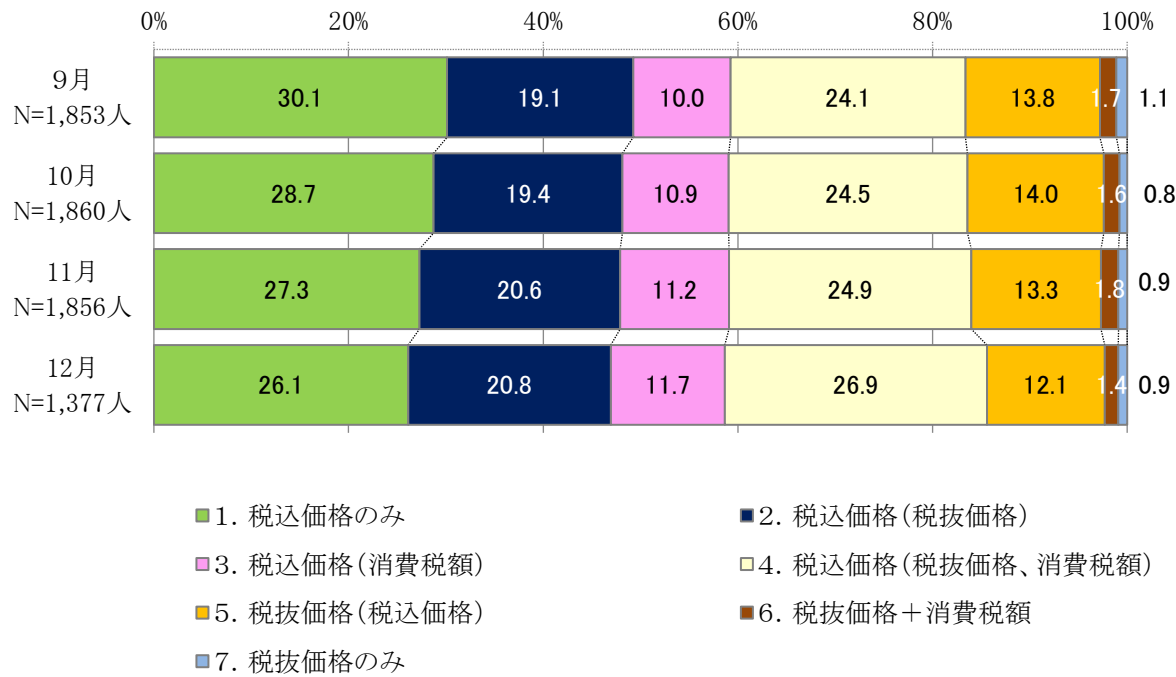
(下落すると回答した方)



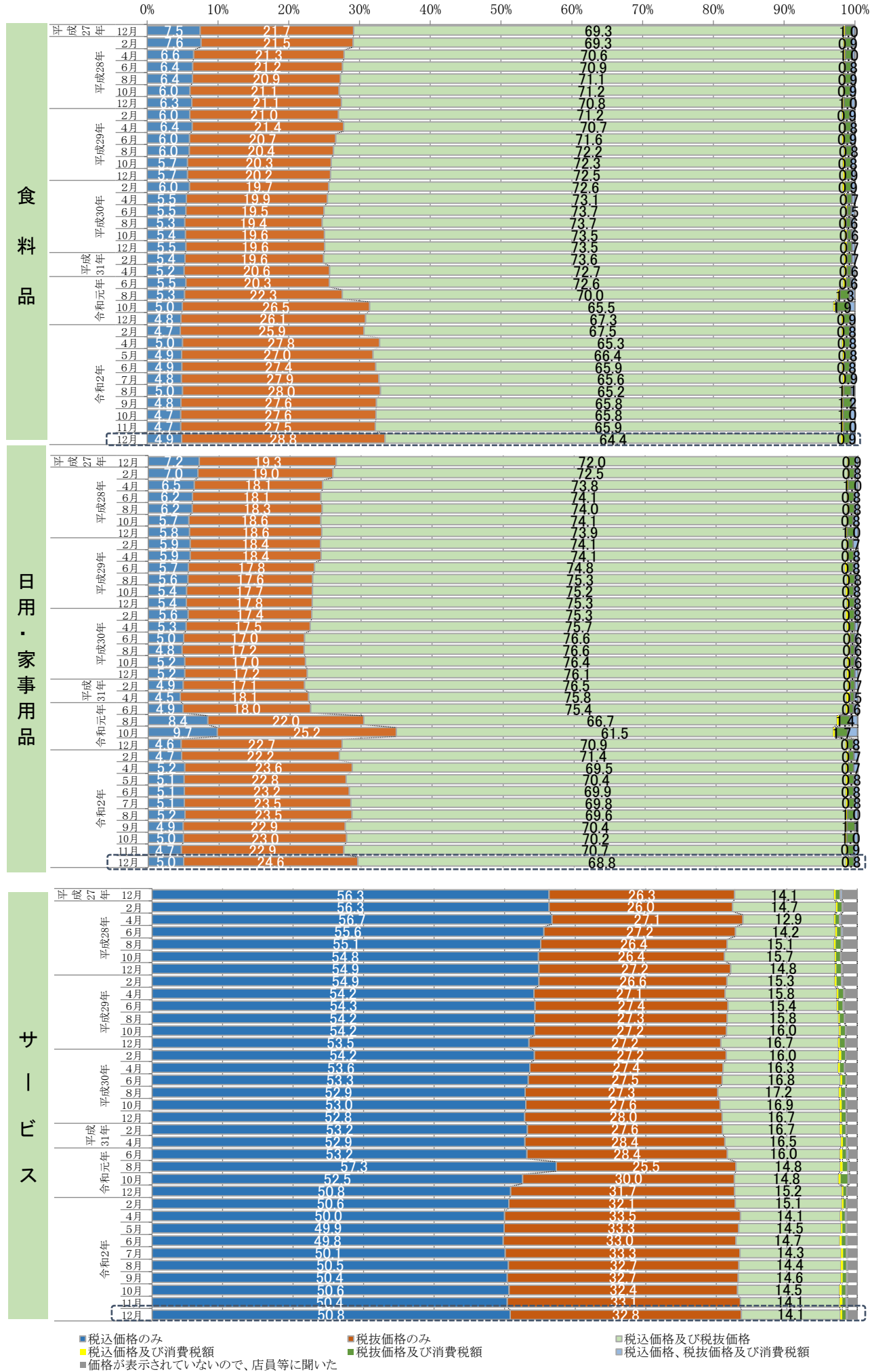
チラシ又は店舗等における価格の表示方法について伺います。
 現状、以下のような表示方法が認められているところです。



問10 あなたが最も分かりやすいと思う表示は、上記のいずれでしょうか。
 当てはまるものを1つ選んでください。



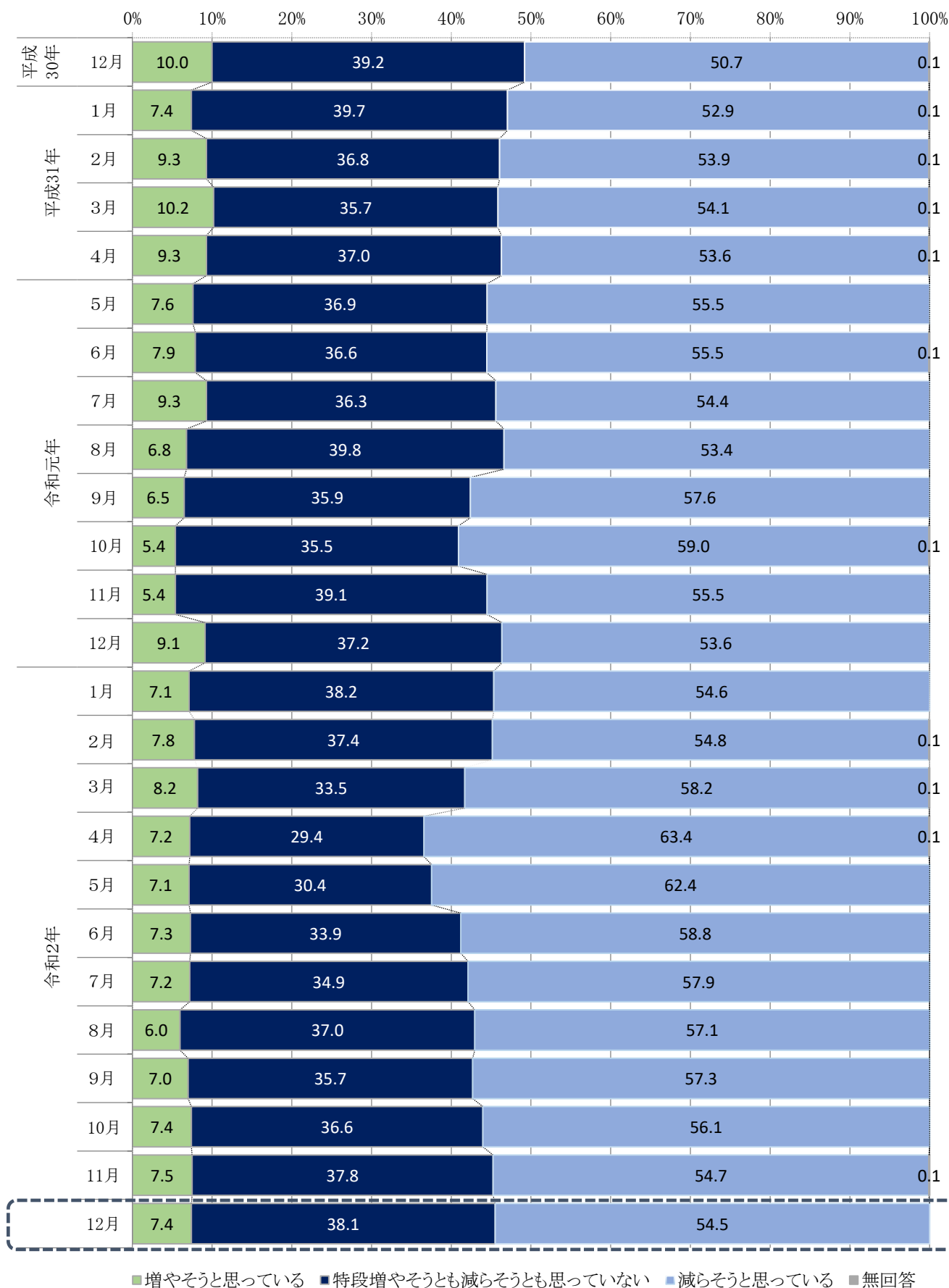
(参考1)品目グループ別の店頭表示価格の表示方法



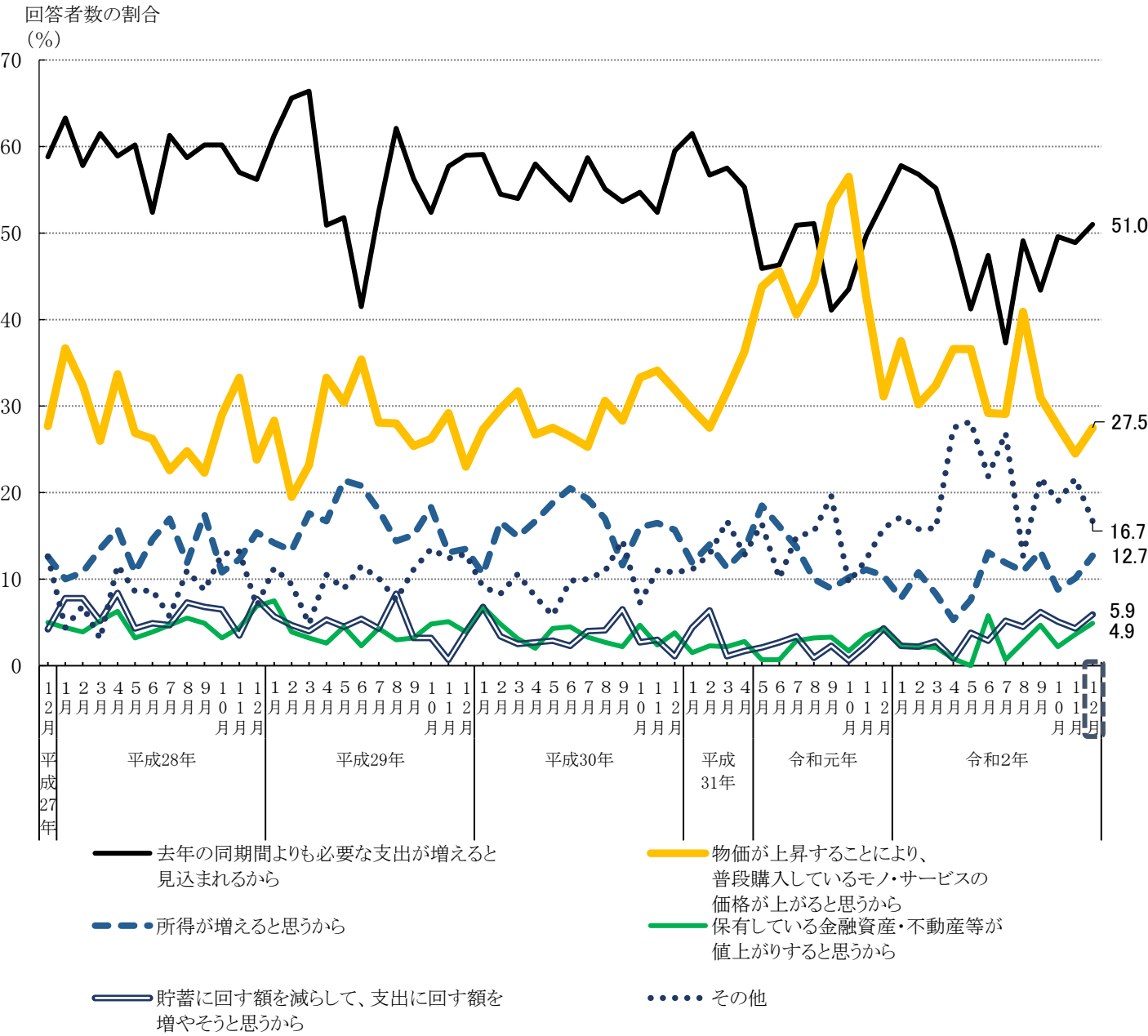
(参考2)消費についての意識

※以下、令和元年8～11月調査は4,000名のモニターを対象とした調査結果を集計

問1 あなたの世帯の消費への支出額を、今後3か月の間について、去年の同期間と比べて、どのようにしていこうと思っていますか。1つ選んでください。



問2（問1で「増やそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略: 回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	96
	M.T.(%)	140.9	130.5	126.7	125.7	134.7	125.3	122.0	108.6	121.0	126.7	119.6	114.6
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	125
	M.T.(%)	134.7	114.0	110.7	116.0	119.2	120.4	122.6	123.7	116.9	128.3	116.4	119.2
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	120.2	122.4	116.9	118.7	124.2	115.1	118.3	118.2	116.3	119.7	118.6	118.0
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	186
	M.T.(%)	114.7	115.2	118.9	120.7	121.1	116.7	119.3	119.5	122.7	120.0	119.9	120.4
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	139	145
	M.T.(%)	122.3	127.4	122.1	126.3	125.1	128.5	123.2	121.6	120.1	125.0	119.4	117.2
令和2年度	回答者数(人)	131	131	137	134	110	129	137	139	102			
	M.T.(%)	120.6	117.6	120.4	111.9	122.7	120.2	112.4	113.7	118.6			

消費を増やそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。

このグラフは、平成27年1月27日から令和2年12月までの毎月消費動向を示しています。縦軸は消費動向指数（左側0～80、右側22.5～35.3）で表され、横軸は年次と月次で表されています。

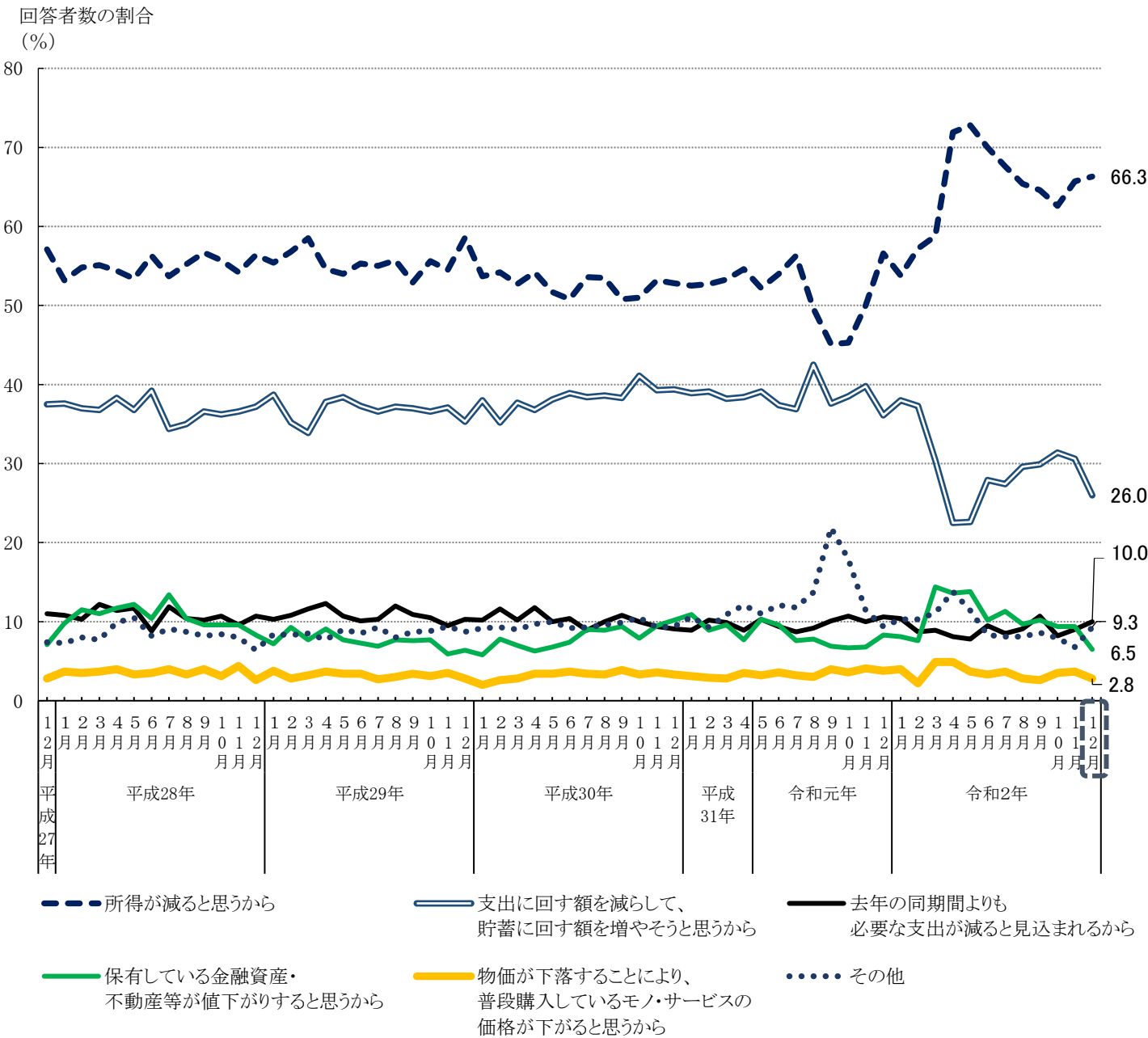
消費動向指数は、以下の5つの消費動向指数で構成されています。

- 黒線：食料品
- 黄線：日用・家事用品
- 青線：耐久消費財
- 緑線：サービス
- 点線：その他

右側の数値は、左側の数値に右側の数値を乗じた値を示しています。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	88	82	101	113	98	99	100	105	119	90	102	90
	M.T.(%)	169.3	163.4	150.5	161.9	177.6	154.5	161.0	132.4	157.1	162.2	157.8	157.3
平成28年度	回答者数(人)	95	93	103	106	109	103	93	114	130	106	128	123
	M.T.(%)	162.2	153.9	150.5	148.1	156.9	166.2	148.4	159.6	159.2	161.3	164.0	166.3
平成29年度	回答者数(人)	114	112	130	139	132	126	126	137	178	132	145	161
	M.T.(%)	175.5	177.8	180.0	159.0	169.7	163.5	160.3	171.5	164.0	176.5	166.9	164.4
平成30年度	回答者数(人)	150	138	132	150	147	138	150	164	185	135	171	180
	M.T.(%)	163.3	162.3	175.8	170.0	166.0	168.8	170.0	174.4	177.3	163.0	176.6	175.8
令和元年度	回答者数(人)	179	146	149	175	219	214	177	171	164	128	139	143
	M.T.(%)	177.1	184.9	191.3	184.0	179.0	198.6	187.0	183.0	181.1	185.2	177.7	193.8
令和2年度	回答者数(人)	131	131	137	134	110	129	137	139	102			
	M.T.(%)	168.7	187.8	173.7	179.9	178.2	172.1	168.6	168.3	170.6			

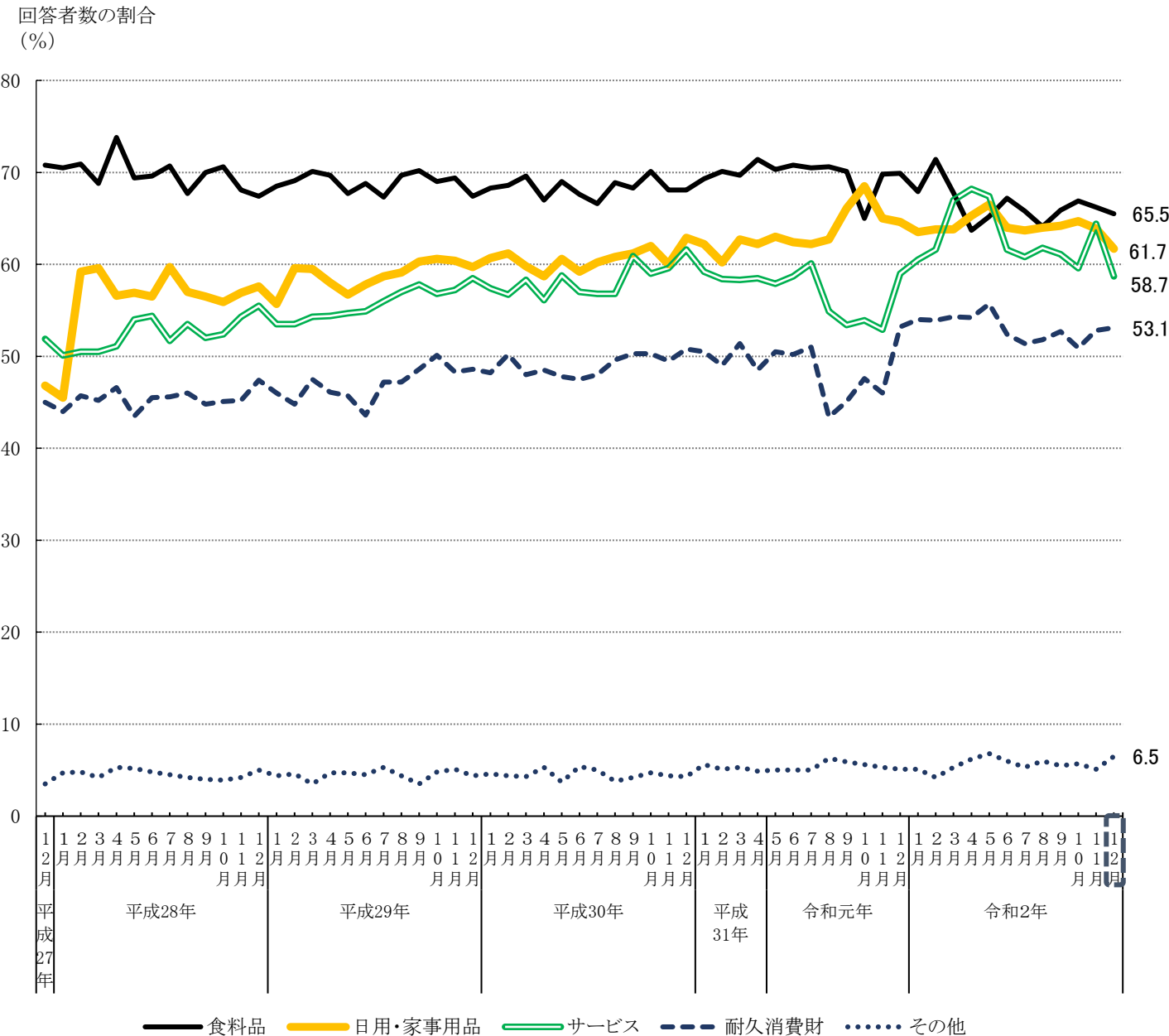
問4（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
その理由は以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	127.1	124.4	123.2	122.8	122.2	124.5	120.5	115.5	122.9	122.4	125.1	126.5
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	129.7	127.9	126.4	126.5	123.0	125.3	123.7	122.4	121.6	123.8	123.0	123.4
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	125.2	123.3	122.0	121.1	123.6	120.4	122.5	120.2	122.4	119.0	120.8	119.4
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	122.2	120.0	120.3	122.7	123.9	123.1	124.1	124.4	124.2	124.9	123.2	124.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	981	1,023
	M.T.(%)	125.2	126.2	126.2	124.5	125.7	125.5	122.7	122.4	124.9	124.5	123.3	128.5
令和2年度	回答者数(人)	1,158	1,147	1,104	1,071	1,053	1,062	1,043	1,015	751			
	M.T.(%)	134.9	132.1	129.3	126.7	124.8	126.6	123.0	125.3	120.9			

問5（問1で「減らそうと思っている」を選んだ方がお答えください。）
消費を減らそうと思っているのは、以下のいずれでしょうか。該当するものを全て選んでください。



(注) 各調査の回答者数(N)、M.T.(Multiple Totalの略:回答数の合計を回答者数(N)で割った比率)は以下のとおり。

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	回答者数(人)	933	909	952	906	868	913	877	944	949	992	991	1,008
	M.T.(%)	230.0	230.4	223.7	226.4	226.4	226.5	221.9	195.3	122.9	214.7	231.2	228.4
平成28年度	回答者数(人)	957	978	1,032	994	944	966	942	972	955	978	981	964
	M.T.(%)	233.4	229.0	230.8	232.2	228.4	227.3	227.9	228.7	233.4	228.5	231.6	235.0
平成29年度	回答者数(人)	1,006	1,012	997	983	969	979	964	983	952	994	983	962
	M.T.(%)	233.3	229.9	229.9	235.1	237.5	240.6	241.7	240.7	239.1	239.2	241.3	240.0
平成30年度	回答者数(人)	972	1,010	985	975	973	953	939	965	939	970	995	990
	M.T.(%)	236.1	240.0	237.1	236.9	240.3	245.0	246.4	241.7	247.9	246.9	243.1	247.7
令和元年度	回答者数(人)	1,031	1,059	1,047	1,023	1,726	1,893	1,921	1,767	963	982	981	1,023
	M.T.(%)	246.1	246.9	247.2	249.1	238.1	240.7	240.6	239.2	251.8	251.2	254.8	258.2
令和2年度	回答者数(人)	1,158	1,147	1,104	1,071	1,053	1,062	1,043	1,015	751			
	M.T.(%)	257.8	261.6	251.6	247.5	247.9	249.5	248.1	252.7	245.5			

3. 今回調査(速報)の回答者の属性

今回調査の回答者数:1,377人

①性別

男性	468人 (34.0%)
女性	909人 (66.0%)

②年齢

20～29歳	22人 (1.6%)
30～39歳	118人 (8.6%)
40～49歳	378人 (27.5%)
50～59歳	457人 (33.2%)
60～69歳	278人 (20.2%)
70歳以上	124人 (9.0%)

③職業

正社員	378人 (27.5%)
正社員以外の被雇用者	388人 (28.2%)
会社、団体などの役員	8人 (0.6%)
自営業	54人 (3.9%)
専業の主婦・主夫	385人 (28.0%)
学生	6人 (0.4%)
無職	137人 (9.9%)
その他	21人 (1.5%)

④居住地方

北海道	63人 (4.6%)
東北地方	89人 (6.5%)
関東地方	450人 (32.7%)
北陸甲信越地方	86人 (6.2%)
中部地方	171人 (12.4%)
近畿地方	222人 (16.1%)
中国地方	99人 (7.2%)
四国地方	44人 (3.2%)
九州・沖縄地方	153人 (11.1%)

⑤居住形態

単身	105人 (7.6%)
二人暮らし	487人 (35.4%)
三人暮らし	399人 (29.0%)
四人暮らし	278人 (20.2%)
五人以上	108人 (7.8%)

⑥世帯年収

300万円未満	210人 (15.3%)
300～500万円	365人 (26.5%)
500～700万円	372人 (27.0%)
700～1,000万円	275人 (20.0%)
1,000万円以上	155人 (11.3%)